


平成28年度事業報告

I 事業実績


01法人運営事業

担当課	総務課	事業費	予算額 76,660,000 円 収入額 75,616,118 円 執行額 74,402,649 円 執行率(執行額/収入額) 98.4 %
		● 市補助金収入 68,470,000 円 ● 負担金収入 352,000 円 ● 受取利息配当金収入 17,724 円 ● 雑収入 221,782 円 ● 積立資産取崩収入 2,645,501 円 ● 繰入金収入 2,472,000 円 ● 繰越金 1,437,111 円 収入額 75,616,118 円	● 人件費支出 65,023,346 円 ● 事務費支出 6,716,802 円 ● 積立資産支出 13,000 円 ● 繰入金支出 2,649,501 円 執行額 74,402,649 円 ● 次年度繰越 1,213,469 円
		海老名市社協イメージキャラクター「Eくん」	

地域福祉の推進役としての役割を達成するため、効率的で迅速な組織運営を行うことに務めました。また、平成29年4月の社会福祉法の改正に向けて、経営体制の見直しや定款の改正に取り組みました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(101) 理事会等 〈事業報告書 P.22〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 理事会を開催し、会長・副会長の選任、評議員の選任、各種委員会委員の選任や事業計画、収入支出予算、事業報告、収入支出決算、規程の改正等の審議を行いました。(5回) ● 事業報告、収入支出決算について、監事による監査を行いました。(1回) ● 新たな評議員の選任に向けて「評議員選任・解任委員会」を設置し、平成29年4月1日就任の評議員を選任しました。(1回) ● 県央都市社会福祉協議会連絡協議会の研究会(役員対象)に参加しました。 	5月・9月・12月・2月・3月 5月 2月 10月	執行額 269,380円
(102) 評議員会 〈事業報告書 P.22〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 評議員会を開催し、役員を選任、事業計画、収入支出予算、事業報告、収入支出決算等について審議を行いました。(3回) 	5月・9月 12月・3月	執行額 216,680円
(103) 職員管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局職員の人件費管理や職員労働安全衛生に取り組みました。 	通年	執行額 64,858,346円
(104) 法人運営事務 〈決算参考資料 P.1〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 定款に定められた目的を達成するため、効果的な法人運営の推進を図りました。 ● 第4次地域福祉活動計画達成に向け、アクションプラン(実施計画)を進めました。 ● 外部研修を受講し、職員のスキルアップ、専門性の向上に努めました。 ● 災害時及び緊急時に備え、職員のメーリングリストにより、職員の初動体制訓練を行いました。 	通年 3月	執行額 6,399,742円
(201) 退職金積立事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の退職に対し退職金を支給しました。また、退職積立金の運用を行いました。 	通年	執行額 2,658,501円

02企画広報事業


担当課	総務課	事業費	予算額 4,870,000 円 収入額 4,862,749 円 執行額 4,661,462 円 執行率(執行額/収入額) 95.9 %
		● 会費収入 2,050,000 円 ● 分担金収入 80,000 円 ● 共同募金 配分金収入 1,260,000 円 ● 事業収入 1,191,830 円 ● 繰入金収入 45,000 円 ● 繰越金 235,919 円 収入額 4,862,749 円	● 事業費支出 4,608,662 円 ● 事務費支出 20,800 円 ● 繰入金支出 32,000 円 執行額 4,661,462 円 ● 次年度繰越 201,287 円

福祉に関する情報等を幅広く提供するとともに、福祉や社協について、理解・協力を深めていきました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(401) 広報事業	<ul style="list-style-type: none"> ●社協えびな「ぬくもり通信」を8ページで年3回発行し、全戸配布しました。(164,400部) ●タウンニュースで、講座案内や福祉情報などを周知しました。(55,700部) ●「ぬくもり通信」に企業等の有料広告を掲載し、発行の財源としました。(延べ20社612,000円) ●社協ホームページ(職員ブログ)により、タイムリーな福祉情報の提供を行いました。 	広報 5月・7月・1月 タウン紙 8月・9月	執行額 3,500,857円
(402) 顕彰事業	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉に功労のあった方々の顕彰を行いました。(表彰13名、感謝37名) ●第一回ふくしのまちづくりポスターコンテストを実施し、応募作品の表彰及びともしびショップばれっとへ展示を行いました。また、福祉の啓発を目的に、市内企業(アフタースクール&科学教室「コサイエ」)の協力をいただき表彰作品を掲載したカレンダーを1,000部作成し、市内小学校や市民の方へ配布いたしました。 応募作品 38作品 表彰作品 市長賞1作品、教育長賞1作品、社協会長賞 小学生低学年の部2作品、小学生高学年の部2作品、中学生の部2作品 ●福祉作文コンクールの市内応募作文の表彰を行いました。神奈川県共同募金会主催の標記コンテストに応募した市内応募作文(4編)より海老名市支会長賞の地区審査を行いました。(小学生2編入賞) 	顕彰等贈呈式 12月3日(土) ポスター展示 12月2日(金) ~12日(月)	執行額 197,424円
(403) 会員増強事業 <small><決算参考資料 P.2></small>	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会、企業及び各種団体等の協力を得て、一般会員や賛助会員の加入促進を図りました。なお、賛助会員については、商工会議所の協力をいただき、企業・事業所などの加入を拡大することができました。 一般会員 30,743世帯 6,151,800円 賛助会員 592件 1,343,000円 	一般 5月 賛助 7月	執行額 253,418円
(404) 元気なまちづくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●市民まつりなど市民が多く集う場や、市民団体が行うイベント等に参加しました。 ●指定管理者独自事業「サンカンフェス」の中で、福祉会館2階テラスを開放し、ボランティア団体出演によるフラフェス・あつぎ花火鑑賞会を実施しました。(参加者数 250人) 	市民まつり 7月24日(日) 商工フェア 11月27日(日) フラフェス 8月6日(土)	執行額 308,467円

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(406) ふれあい福祉事業	<p>●障がい者と家族、ボランティアが交流し、親睦を深めることを目的に、ボランティア連絡協議会及び障害者団体連合会との共催で、「ふれあい交流会」を開催しました。</p> <p>内 容 クリスマスコンサート 参加者 障がい者と家族 91名、ボランティア 37名 協 力 Sapling Music Park Ebina実行委員会 45名 協 賛 伊藤園・コカコーライーストジャパン・小田急財団 神戸屋・誠警備・オークラフロンティアホテル</p>	11月23日(祝)	執行額 401,296円
	<p>●『ともしびショップぱれっと』をより多くの市民に知っていただき、障害の理解促進や講座を通じて参加者同士の新たなつながりづくりを目的に下記の講座を開催しました。(各回3日間)</p> <p>◇スマホ体験教室① 場 所 ともしびショップぱれっと(市役所内) 内 容 スマホの操作の説明及び操作体験 参加者 30名</p>	5月25・26・27日	
	<p>◇サンキャッチャー(※)体験教室 場 所 ともしびショップぱれっと(市役所内) 内 容 サンキャッチャーづくり 参加者 23名</p>	10月25・26・27日	
	<p>◇スマホ体験教室② 場 所 ともしびショップぱれっと(市役所内) 内 容 スマホの操作の説明及び操作体験 参加者 29名</p> <p>※ サンキャッチャーとは、トップにつるされたクリスタルガラスが太陽の光を受けて輝き、プリズム効果によって、たくさんの虹のような光のカケラを空間に作り出すインテリアです。</p>	2月7・8・9日	



03助成事業

担当課	総務課	事業費	予算額	3,136,000 円	
		収入額	3,134,916 円		
		執行額	3,131,632 円		
		執行率(執行額/収入額)	99.9 %		
		● 市補助金収入	1,205,185 円	● 事業費支出	3,132 円
		● 共同募金		● 助成金支出	3,128,500 円
		配分金収入	1,929,000 円	執行額	3,131,632 円
● 繰越金	731 円	● 次年度繰越	3,284 円		
		収入額	3,134,916 円		

社協の活動に賛同し協力する団体や、福祉団体に対し、安定した活動を支援することを目的に活動費を助成しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(501) 協力者育成事業 〈決算参考資料 P.3〉	●社協の活動に賛同し協力いただいた団体に対し、活動費の助成を行いました。(6団体)	4月	執行額 735,000円
(502) 福祉団体育成事業 〈決算参考資料 P.3〉	●福祉団体に対し、活動費の助成を行いました。(14団体)	4月	執行額 2,396,632円

04地域福祉活動推進事業

担当課	地域福祉課	事業費	予算額 46,905,000 円 収入額 42,796,959 円 執行額 38,179,830 円 執行率(執行額/収入額) 89.2 %
 		● 会費収入 5,444,800 円 ● 市補助金収入 5,392,000 円 ● 共同募金 配分金収入 1,400,000 円 ● 市受託金収入 24,028,600 円 ● 事業収入 87,080 円 ● 繰入金収入 4,192,000 円 ● 繰越金 2,252,479 円 収入額 42,796,959 円	● 人件費支出 86,000 円 ● 事業費支出 5,502,130 円 ● 事務費支出 0 円 ● 助成金支出 32,591,700 円 執行額 38,179,830 円 ● 次年度繰越 4,617,129 円

少子高齢化、地域関係の希薄化がすすむ中、自治会・民生委員児童委員・地区社協等の地域団体と連携しながら、地域内での交流事業の実施や制度だけでは解決できない多様な生活課題を解決する取り組みを支援し、地域福祉活動の促進を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(705) ふれあいのまちづくり推進事業 <決算参考資料 P.4~6>	<ul style="list-style-type: none"> ●ふれあいのまちづくり事業 自治会が実施する、地域内のふれあいや支え合いの活動に対して事業費の一部補助(1自治会上限20,000円)や、事業企画等の支援を行いました。(補助金交付:17自治会) ●サロン等の運営支援 身近な地域での居場所づくりとして、自治会館等で行うサロンに対して助成金の交付(6か所)、事業の企画運営の助言・支援を行いました。 ●高齢者ふれあい見守り事業(常設サロン) 空き店舗や空き家を活用した常設のサロンに対して運営費の助成と活動支援を行いました。誰でも気軽に参加できる居場所や地域課題の発見・解決の場として他機関と連携した取り組みを実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ハッピーサロン銀の椅子(東柏ヶ谷) ・にこにこサロン(さつき町) ・ふれあいかみいま(上今泉) ・いこいの場戸崎休憩所サロン(国分寺台) ●ふれあい訪問事業 高齢者宅や障がい者宅を定期的に訪問し、ゴミ出し補助を手段とし安否確認・見守りを行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・利用登録者 100名 ・訪問回数 10,488回 ●イベント機器の貸し出し 地域の団体(自治会や地区社協等)に、地域活動で使用する機器の貸し出しを無料で行いました。(綿菓子機・ポップコーン機・そば打ち用具・かき氷機・的あてゲーム・プロジェクター・スクリーンなど) <ul style="list-style-type: none"> ・イベント機器 203件 ・プロジェクター、スクリーン 120件 	通年	執行額 9,225,770円

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(706) 高齢者地域ふれあい事業 【市委託事業】 〈決算参考資料 P.7～10〉	<p>●自治会が実施する高齢者地域ふれあい事業(敬老事業)に対し、補助金を交付するとともに、実施にあたり送迎やボランティアの調整など相談に応じ協力しました。</p> <p>59自治会/補助額 22,519,200円 参加者(全体)/ 22,112人</p>	通年	執行額 24,028,600円
(2701) 地区社会福祉協議会活動支援事業 〈決算参考資料 P.11～17〉	<p>●新たな地区社協の設立支援</p> <p>地域の課題や各団体の活動内容の洗い出し等を行い、組織化に向けての意見交換会を実施しました。</p> <p>・東柏ヶ谷5丁目・ルアンジュ自治会地域福祉に関する意見交換会 (2回)</p> <p>●地区社協活動支援</p> <p>市内13か所の地区社協に担当職員を配置し、運営・活動の支援を行いました。また、地域内の個別の課題を発見・共有するために、地域包括支援センター等と連携しながら課題の抽出・解決に向けての検討に取り組みました。</p> <p>●地区社協連絡会</p> <p>※生活支援体制整備事業の協議体として実施</p>	3月 通年	執行額 4,925,460円



05生活支援体制整備事業

担当課	地域福祉課	事業費	予算額 24,077,000 円 収入額 24,077,000 円 執行額 24,038,031 円 執行率(執行額/収入額) 99.8 %
 		● 市受託金収入 24,077,000 円 24,077,000 円	● 人件費支出 22,910,208 円 ● 事業費支出 1,027,823 円 ● 事務費支出 100,000 円 執行額 24,038,031 円
		● 次年度繰越 38,969 円	

地域内のつながりや高齢者が役割を発揮できる場づくりなど、住民主体の活動を推進するための旗振り役として、「生活支援コーディネーター」(第1層:市域全体、第2層:地域包括支援センター圏域)を平成28年度に配置しました。地域課題の解決に向けて、地域や企業、行政等関係者で話し合うための場を「協議体」として位置づけ、課題の整理や「ありたい地域像」の検討を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2901) 生活支援体制整備 事業	【第1層】 ●既存の資源の把握・整理 〈通所・訪問介護事業所アンケート調査〉 新しい介護予防・日常生活支援総合事業への移行に際し、今後のサービス体制構築の基礎資料とするため、介護事業所の現況把握と意向調査を行いました。 〈サロン見学・取材(29年度継続)〉 社会資源を整理し、市民に提供できる情報誌作成のため、サロンを訪問し、担い手に運営の状況を確認するとともに、参加者からの声を伺いました。 ●ネットワーク会議開催 〈1層協議体〉 買い物・移動・居場所に重点を置き、関連する企業(商業・交通)と高齢者支援について情報を共有する場として開催しました。 実施日 11月25日 参加者 10名 ●市民啓発・担い手養成 〈地域づくりセミナー「いきいき&ハッピーシニアライフ」開催〉 地域で支え合う仕組みづくりのため、高齢者自身も積極的に関わりを持っていくことができるよう啓発するための場として開催しました。 実施日 3月27日 講師 海老名市医師会 副会長 内山喜一郎氏 参加者 75名	7月 通年 11月 3月	執行額 24,038,031円
	【第2層】 ●既存の資源の把握・整理 〈地区ファイルの作成〉 地域情報の収集・集約を行い、以下の情報をファイルとしてまとめました。ファイルの回覧により、生活支援コーディネーター間での情報共有を図りました。 ・地域包括支援センターとの打合せ記録 ・地区カルテ(地区活動記録) ・地区社協情報 ●ネットワーク会議開催	通年	

〈2層協議体〉

第1回(11月)

地域の住民の方々に制度を理解していただくとともに、課題社会資源の現状について2層圏域で共有化を図るために開催しました。

実施日 11月16日

参加者 90名

第2回(2月)

第1回の内容を踏まえ、課題の解決に向け、住民の共通目標＝「ありたい地域像」を設定しました。

中部地区 (実施日)2月16日 (参加者) 30名

東部地区 2月17日 28名



北部地区 2月21日 12名

中央地区 2月24日 14名

西部地区 2月28日 12名



06ボランティアセンター活動事業


担当課	地域福祉課	事業費	予算額 5,959,000 円 収入額 5,929,082 円 執行額 5,185,585 円 執行率(執行額/収入額) 87.5 %
 		● 共同募金 配分金収入 3,427,000 円 ● 市受託金収入 1,258,000 円 ● 事業収入 24,306 円 ● 利用料収入 119,870 円 ● 雑収入 81,000 円 ● 繰越金 1,018,906 円 収入額 5,929,082 円	● 人件費支出 2,110,175 円 ● 事業費支出 1,634,410 円 ● 事務費支出 30,000 円 ● 助成金支出 1,100,000 円 ● 繰入金支出 311,000 円 執行額 5,185,585 円 ● 次年度繰越 743,497 円

ボランティアセンターのあり方検討及び、新たな福祉教育の取り組み・幅広い世代の地域福祉活動へのはたらきかけ・ボランティア情報の集約と発信等、ボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(801) 福祉体験学習事業	<p>●ふくし教室 小学校の児童を対象に福祉意識の向上を目的に「ふくし教室」を開催しました。</p> <p>①市内小学校13校で実施 51 回</p> <p>②内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす教室 11 回 ・手話教室 8 回 ・点字教室 11 回 ・誘導法教室 12 回 ・筆記通訳教室 3 回 ・音声訳教室 0 回 ・座間キャラバン隊 5 回 ・災害ボランティア 1 回 <p>合計 51回</p> <p>●出前ふくし講座 市内小中高等学校・団体を対象とした講座を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす講座 1 回 ・点字講座 2 回 ・手話講座 5 回 ・誘導法講座 1 回 ・高齢者体験 1 回 <p>合計 10回</p> <p>●総合的学習「福祉教育」 有馬高等学校1学年を対象とした福祉学習福祉講演会(当事者講演) 1 回</p> <p>●夏休みユースボランティア活動体験 ボランティアの次世代育成を目的に、中学生以上の学生を対象に様々なボランティア活動体験を実施しました。</p> <p>①参加者 99名</p> <p>②体験コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育コース 33 名 ・福祉コース 22 名 ・リサイクル、国際交流コース 7 名 ・地域交流コース 19 名 ・学童コース 12 名 ・自然環境コース 6 名 	<p>通年</p> <p>7月</p> <p>7月25日～ 8月22日</p> <p>(各プログラム 3日間程度)</p>	<p>執行額 602,964円</p>

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(802) 福祉講習会等事業	<p>●ボランティア講座の実施 社会福祉活動への住民参加を促進するため、様々な技能を学べるボランティア講座の開催し、ボランティアの発掘、育成、確保に取り組みました。</p> <p>①入門講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話講習会 1回(6日間) 17名 ・音声訳講習会 1回(5日間) 11名 ・点訳講習会 1回(5日間) 5名 ・筆記通訳講習会 1回(6日間) 8名 ・パソコン講習会 1回(2日間) 2名 <p>②養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健ボランティア養成講座 1回(6日間) 7名 	通年	執行額 491,882円
(804) 地域ボランティア育成事業 <決算参考資料 P.18>	<p>●ボランティア活動相談及びボランティアニーズ相談に応じ、コーディネートを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①派遣依頼相談件数 640件 ②活動相談件数 157件 ③派遣コーディネート人数 793件 <p>●「第3回えびなボランティアフェスタ」 ボランティア連絡協議会と共催で、一人でも多くの市民の方々に、ボランティア活動を知っていただくことを目的として、「つながりの輪を広げよう」をスローガンに開催しました。</p> <p>場 所 総合福祉会館 内 容 ・ボランティア団体による活動体験及びPR ・福祉車両の展示、災害体験 ・共同募金会による募金活動 ほか 参加者 1,200名</p> <p>●ボランティア保険 各種団体がボランティア保険等に参加する際の事務取次を行いました。 306件 19,549名</p> <p>●介護ボランティアポイント制度「えびな元気お裾分けクラブ」 【市委託事業】 高齢者の介護予防を目的に、高齢者施設や地域の高齢者世帯で社会貢献活動を行い、活動実績に応じて地域特産品と交換しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①クラブ員登録数 151名(内、活動者数125名) ②受入施設登録数 21施設 ③高齢者世帯登録数 30世帯 ※登録説明会(6回) 27人 <p>●ボランティア連絡協議会の開催 構成団体の相互の情報交換及び、資質向上を図り地域に根差した活動を推進していくことを目的に開催しました。</p>	通年 8月6日(土) 通年 通年 月1回	執行額 3,238,931円
(805) ボランティアグループ活動助成事業	●ボランティアグループの安定した活動を支援することを目的として、10団体に対し活動費の助成を行いました。	4月	執行額 851,808円


07災害救援活動事業

担当課	地域福祉課	事業費	予算額	213,000 円	
			収入額	213,839 円	
			執行額	154,741 円	
			執行率(執行額/収入額)	72.4 %	
		● 共同募金	● 事業費支出	154,741 円	
		配分金収入	50,000 円	執行額	154,741 円
		● 繰越金	163,839 円		
収入額	213,839 円	● 次年度繰越	59,098 円		

海老名市及び海老名災害ボランティアネットワークとの連携、情報共有を図りながら、災害発生時の対応及び協力体制などの環境整備を進めました。また、海老名青年会議所、海老名市と「災害時における相互協力に関する協定」を三者で締結しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2801) 災害救援活動事業 〈決算参考資料 P.32〉	<ul style="list-style-type: none"> ●「減災・災害対応訓練」 大規模災害時の被害を少しでも少なくする(減災)と、災害の中を生き抜く知恵を身に着けるための実技体験講座を、災害ボランティアネットワークの協力により実施しました。 場 所 総合福祉会館 参加者 8名 	11月26日(土)	執行額 154,741円
	<ul style="list-style-type: none"> ●県央ブロック社協「災害ボランティア図上訓練」参加 大規模災害時の近隣市との連携、協力を図るために参加しました。 会 場 アミュー厚木 	12月7日(水)	
	<ul style="list-style-type: none"> ●災害救援ボランティアコーディネーター養成講座 災害救援センター開設時におけるボランティアコーディネーターを養成することを目的に、災害ボランティアネットワークの協力により実施しました。 会 場 総合福祉会館 参加者 9名 	2月18日(土) 25日(土)	
	<ul style="list-style-type: none"> ●物資の備蓄 災害救援ボランティアセンター開設時に備えるため、災害用備品・非常食の整備・備蓄を行いました。 (定水位排水ポンプ・カクメット・保存用水等) 	通年	
	<ul style="list-style-type: none"> ●「災害時における相互協力に関する協定」の締結 大規模災害が発生した際に、効果的な災害救援ボランティア活動支援を行うため、海老名市、海老名青年会議所と三者での連携・協力を目的に協定を締結しました。(決算参考資料集 P32) 	3月14日(火)	
	<ul style="list-style-type: none"> ●市・災害ボランティアネットワーク・社協で定例会議を開催し、災害時の対応に関する情報交換や有事の際の連携強化について取り組みました。 	月1回	


08 援護事業

担当課	総務課/地域福祉課	事業費	予算額	248,000 円	
			収入額	94,163 円	
			執行額	16,493 円	
			執行率(執行額/収入額)	17.5 %	
		● 市補助金収入	1,815 円	● 事業費支出	16,493 円
		● 県社協助成金収入	0 円	執行額	16,493 円
		● 共同募金配分金収入	10,000 円		
		● 繰越金	82,348 円		
		収入額	94,163 円	● 次年度繰越	77,670 円

様々な理由で援護が必要な世帯に対し、日常生活に必要な援護活動を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(902) 要保護者等援護事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 行旅人に対し、旅費の貸付を行いました。(貸付件数 13件) ● 県社協の委託による交通遺児世帯に対する見舞金及び激励金の支給はありませんでした。 	通年	執行額 3,630円
(905) 福祉機器貸出事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人や団体に対し、車いすなどの貸出しを行いました。 <p>個人用車いす貸出 82台</p>	通年	執行額 12,863円


09 共同募金推進事業

担当課	総務課	事業費	予算額	1,659,000 円	
			収入額	1,658,660 円	
			執行額	1,653,080 円	
			執行率(執行額/収入額)	99.7 %	
		● 共同募金		● 事業費支出	495,000 円
		配分金収入	1,494,080 円	● 助成金支出	999,080 円
		● 繰越金	164,580 円	● 繰入金支出	159,000 円
		収入額	1,658,660 円	執行額	1,653,080 円
				● 次年度繰越	5,580 円

共同募金会海老名市支会と連携しながら共同募金の啓発及び募金拡大に努めました。また、地域福祉の推進を図るため、地域で自主的・先駆的に福祉事業を実施する団体やグループ等に対し、活動費や整備費を助成しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1001) 共同募金運動事務 〈決算参考資料 P.19〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 共同募金会海老名市支会と連携しながら赤い羽根及び年末たすけあい募金の啓発活動を実施しました。 赤い羽根共同募金 8,536,648円 年末たすけあい募金 8,358,459円 総額 16,895,107円 ● 企業等の募金活動への協賛や法人募金について働きかけました。 ● 募金活動について、啓発物品を独自で作成し、募金拡大に努めました。 	10月 12月	執行額 654,000円
(1101) 年末たすけあい援護事業 〈決算参考資料 P.20〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域福祉の推進を図るため、地域で自主的・先駆的に福祉事業を実施する団体やグループ等に対し、年末たすけあい募金を財源として、活動費及び整備費を助成しました。 24団体 999,080円 	6月	執行額 999,080円


10福祉サービス利用援助事業

担当課	地域福祉課	事業費	予算額 13,570,885 円 収入額 14,050,099 円 執行額 12,730,319 円 執行率(執行額/収入額) 90.6 %
		● 市補助金収入 661,000 円 ● 市受託金収入 6,963,000 円 ● 県社協受託金収入 3,245,620 円 ● 事業収入 2,195,000 円 ● 繰越金 985,479 円 収入額 14,050,099 円	● 人件費支出 9,103,629 円 ● 事業費支出 3,540,690 円 ● 事務費支出 86,000 円 執行額 12,730,319 円 ● 次年度繰越 1,319,780 円

日常生活自立支援事業・法人後見事業の実施をとし、判断能力が不十分であってもその人らしく暮らせる地域生活を送れるよう、市内の権利擁護体制のしくみづくりを推進しました。平成28年7月から、「えびな成年後見・総合相談センター」を立ち上げ、積極的権利擁護の視点にたち、総合的な相談活動を軸に成年後見制度の推進を行いました。また、市民後見人養成研修修了者のバンク登録を行い、受任に向けたバックアップ体制を整備しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1201) 日常生活自立支援事業 【県社協委託事業】 <決算参考資料 P.21>	●福祉サービスの利用手続きや支払いが困難な方に対し、福祉サービスの利用支援・日常的金銭管理サービス・書類等預かりサービスを提供しました。 (実利用者18名・終了件数 5件、新規件数 1件) ①福祉サービス利用支援及び日常的金銭管理サービス 13件 ②書類等預かりサービス 3件 ③上記①②の両方利用 3件 ●審査会開催回数 4回	通年	執行額 3,549,434円
(1202) 法人後見事業 <決算参考資料 P.21>	●法人としての特性や社協としての使命を踏まえた後見受任をすすめ、新たに2名の方を新規に受任しました。また、後見ニーズに対応すべく、受任要件の緩和を行いました。 ①受任件数 9件 ②新規受任件数 2件 ●審査会開催回数 3回	通年	執行額 2,217,885円
(1204) えびな成年後見・総合相談センター事業 【市委託事業】 <決算参考資料 P.22>	●成年後見制度に係る相談及び利用支援 ①センター職員による相談 125件 ②専門職による相談 (別掲: 来所/新規) 20件 ③アドバイザーリー派遣 4回 ●市民後見人の養成及び活動の支援に関する事業 ①活動支援 市民後見人の候補者の登録を実施 8名 スキルアップ研修実施 4回 ●成年後見制度に係る地域における連携体制の構築に関する事業 ①情報共有会議 5回 ②受任調整会議 4回 ③連絡協議会(えびなネット) 2回 ●成年後見制度に係る普及啓発事業 ①市民向け講演会 「サザエさんの波平が認知症になったら」 1回 166名 ②関係機関向け講演会 4回 244名	通年	執行額 6,963,000円


11外出支援事業

担当課	地域福祉課	事業費	予算額 26,364,000 円 収入額 23,249,697 円 執行額 22,042,393 円 執行率(執行額/収入額) 94.8 %
		● 会費収入 106,500 円 ● 市補助金収入 19,432,000 円 ● 共同募金 配分金収入 136,000 円 ● 事業収入 1,791,100 円 ● 雑収入 206,420 円 ● 繰越金 1,577,677 円 収入額 23,249,697 円	● 人件費支出 261,130 円 ● 事業費支出 21,182,547 円 ● 事務費支出 3,900 円 ● 支払利息支出 75,048 円 ● ファイナンス・リース 債務の返済支出 519,768 円 執行額 22,042,393 円 ● 次年度繰越 1,207,304 円

高齢者・障がい者の外出支援として、有償送迎サービス(登録・予約制)と指定ルート巡回型サービス(ぬくもり号)を実施し、社会参加・健康増進・買い物等の外出の機会を支援しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1603) 移送サービス事業 〈決算参考資料 P23〉	<p>●交通機関を単独で利用することが困難で車両の乗降に見守りが必要な方に、登録制・事前予約で「セダン型」(自家用車)による、有償送迎サービスを実施・充実しました。(福祉有償運送法適用)</p> <p>利用会員 114 人 運転会員 20 人 利用延べ人数 3,162 人</p>	通年	執行額 2,014,585円
(1605) 高齢者等外出支援 ぬくもり号運行事業 〈決算参考資料 P24~25〉	<p>●高齢者や障がい者等の外出機会を増やし、買い物支援や健康増進につなげることを目的に、7~9人定員のワゴン車(乗合制・予約なし)で指定ルートを定期巡回する「ぬくもり号」を運行しました。(5台4ルート)</p> <p>ぬくもり1号:下今泉ルート 7,054 人 (24.2人/日) ぬくもり2号:門沢橋ルート 8,512 人 (29.2人/日) ぬくもり3号:門沢橋ルート 8,768 人 (30.1人/日) ぬくもり4号:上今泉ルート 7,840 人 (26.9人/日) ぬくもり5号:本郷ルート 3,491 人 (11.9人/日)</p> <p>●東柏ヶ谷地区における高齢者や障がい者等の買い物支援・外出支援を目的に、「循環型移動便」の実験運行を実施しました。(期間:11月7日~12月28日)</p> <p>運行日数 43日 延べ利用者人数 14名 車両 軽自動車(定員3名)</p>	通年	執行額 20,027,808円


12福祉人材育成事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	3,561,000 円	
			収入額	2,017,083 円	
			執行額	1,984,424 円	
			執行率(執行額/収入額)	98.4 %	
		● 市補助金収入	1,106,000 円	● 事業費支出	1,134,424 円
		● 事業収入	909,500 円	● 助成金支出	120,000 円
		● 繰越金	1,583 円	● 繰入金支出	730,000 円
		収入額	2,017,083 円	執行額	1,984,424 円
				● 次年度繰越	32,659 円

市内における高齢福祉・障がい福祉の担い手として、専門職を育成するために、新たに介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級養成研修)を開催しました。また隔年実施の同行援護従業者養成研修を開催しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1604) 福祉人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ●介護職員初任者研修 施設や在宅等で働く介護専門職の養成研修を実施しました。あわせて同研修期間中、県社協の協力を得て就職ガイダンスを行い、就労に向けた支援を行いました。受講者:15名 修了者:11名 また、研修修了者のうち市内事業所へ就職し、6か月以上就労した方に受講料の一部(就労支援金)を助成しました。3名(120,000円) ●同行援護従業者養成研修 視覚障害者の外出を支援する専門職の養成研修を実施しました。受講者:13名 修了者:13名 	6月14日 (火)～ 8月9日(火) のうち25日間 11月14日 (月)～18日 (金) 5日間	執行額 1,984,424円



13資金貸付相談事業

担当課	総務課	事業費	予算額	3,793,000 円	
			収入額	3,607,803 円	
			執行額	3,147,894 円	
			執行率(執行額/収入額)	87.3 %	
		● 県社協受託金収入	2,479,000 円	● 人件費支出	1,972,000 円
		● 償還金収入	654,000 円	● 事業費支出	0 円
		● 繰越金	474,803 円	● 事務費支出	11,284 円
		収入額	3,607,803 円	● 貸付事業支出	1,164,610 円
				執行額	3,147,894 円
				● 次年度繰越	459,909 円

低所得者世帯などに対し、世帯の経済的自立、生計維持を目的に、貸付を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2001) 生活福祉資金貸付事務 【県社協委託事業】 <決算参考資料 P26>	<ul style="list-style-type: none"> ●県社協の貸付制度により、低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯などに対し、世帯の経済的自立を目的に貸付を行いました。なお、以下の貸付件数及び貸付額は、県社協の審査により貸付決定された実績です。 相談件数 88件 貸付件数 14件 貸付額 3,938,000円	通年	執行額 2,474,894円
(2101) 小口生活資金貸付事業 <決算参考資料 P26>	<ul style="list-style-type: none"> ●低所得者世帯に対する緊急時の一時的なつなぎ資金として貸付を行いました。 相談件数 52件 貸付件数 47件 貸付額 673,000円	通年	執行額 673,000円


14ふれあい基金運営事業

担当課	総務課	事業費	予算額 5,365,000 円 収入額 4,657,932 円 執行額 3,184,505 円 執行率(執行額/収入額) 68.4 %
 		● 寄付金収入 1,955,100 円 ● 受取利息配当金収入 276 円 ● 繰入金収入 1,187,000 円 ● 繰越金 1,515,556 円 収入額 4,657,932 円	● 事業費支出 19,552 円 ● 積立資産支出 1,204,953 円 ● 繰入金支出 1,960,000 円 執行額 3,184,505 円 ● 次年度繰越 1,473,427 円

市民等から寄せられる寄附金品の受入や寄付者の意向に沿った寄附金の配分、安定的、計画的配分等を行なうため、ふれあい基金積立及び配分を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2201) ふれあい基金運営事業 〈決算参考資料 P27〉	● 寄附金品を、社協事業や寄付者の意向に沿った配分を行いました。また、寄付金の有効活用、計画的配分等のため、ふれあい基金へ積立を行いました。 寄附金 一般寄附 69件 939,437円 指定寄附 3件 29,552円 事業寄附(ぬくもり号) 24件 986,111円 物品寄附 18件 基金 積立 1,473,427円 取崩 0円	通年	執行額 3,184,505円


15介護認定調査受託事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額 142,000 円 収入額 155,520 円 執行額 142,000 円 執行率(執行額/収入額) 91.3 %
		● 市受託金収入 155,520 円 収入額 155,520 円	● 繰入金支出 142,000 円 執行額 142,000 円 ● 次年度繰越 13,520 円

介護が必要になった方が、介護保険の認定を受けるにあたり、申請に必要な介護認定調査を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1401) 介護認定調査事業 【市委託事業】	● 介護保険認定申請者に対し、介護認定に係る調査を行いました。 調査件数 36件	随時	執行額 142,000円

16介護予防普及啓発事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額 19,157,000 円 収入額 18,717,682 円 執行額 17,989,453 円 執行率(執行額/収入額) 96.1 %
		● 市受託金収入 17,555,000 円 ● 事業収入 781,960 円 ● 受取利息配当金収入 37 円 ● 繰越金 380,685 円 収入額 18,717,682 円	● 人件費支出 12,066,909 円 ● 事業費支出 5,719,464 円 ● 事務費支出 203,080 円 執行額 17,989,453 円
		● 次年度繰越 728,229 円	


65歳以上の元気な高齢者が体力の維持向上及び地域交流の促進を図るとともに、介護予防の普及啓発を図ることを目的として、介護予防・認知症予防のため教室を行いました。

また、これらの教室をきっかけとして、住民が身近な地域の中で継続して健康づくり・介護予防が行えるよう、地域包括支援センターや地区社協等の地域の関係機関と連携を図りながら、地域における介護予防活動の充実に向け支援しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1802) 介護予防普及啓発事業 【市委託事業】 <決算参考資料 P28>	<ul style="list-style-type: none"> ●のびのび元気アップ体操教室 介護予防を目的に、65歳以上の高齢者を対象に地域のコミュニティーセンター等で、「のびのび元気アップ体操教室」(全10回×20会場)を行いました。 実施日数:200日 実参加者数:451名 延参加者数:3,729名 ●のびのび元気アップ体操教室の普及啓発のために、「のびのび体験会」を市内2箇所で行いました。 参加者数 61名 ●脳の健康楽習教室 認知症予防を目的に、65歳以上の高齢者を対象に、公文学習療法センターの教材を使用して、「脳の健康楽習教室」(全24回×3会場)を行いました。 実施日数:74日 実参加者数:61名 延参加者数:1,280名(1回あたり17.2名) ●楽しく健康サロン 身近な地域で仲間づくりをしながら気軽に、認知症予防に取り組めるよう、コグニサイズ(※)を中心とした内容で短期の認知症予防教室(全8回×3会場)を行いました。 実施日数:24日 実参加者数:78名 延参加者数:427名(1回あたり17.7名) <p>※コグニサイズとは、コグニッション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語で、計算等をして脳を働かせながら、同時に身体を動かすことで、認知症予防に効果がある体操。</p>	通年	執行額 17,989,453円



17地域包括支援センター事業


担当課	在宅支援課	事業費	予算額 23,964,000 円 収入額 23,758,772 円 執行額 21,598,946 円 執行率(執行額/収入額) 90.9 %
		● 市受託金収入 15,000,000 円 ● 事業収入 23,760 円 ● 介護保険事業収入 5,040,996 円 ● 受取利息配当金収入 79 円 ● 繰越金 3,693,937 円 収入額 23,758,772 円	● 人件費支出 15,913,468 円 ● 事業費支出 1,927,420 円 ● 事務費支出 97,058 円 ● 繰入金支出 3,661,000 円 執行額 21,598,946 円 ● 次年度繰越 2,159,826 円

地域住民の保健・医療・介護の向上及び福祉の増進に向けて相談等に応じ、包括的な支援を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2501) 国分寺台地域包括支援センター事業 【市委託事業】 <決算参考資料 P29>	●国分寺台、浜田町、大谷地域内の高齢者が地域で自立した生活ができるよう保健・医療及び福祉の面から支援しました。 相談件数 7,512件 実利用者数 724名 ●65歳以上の高齢者を対象としたはつらつ体操教室23回/年や介護教室1回/年を開催しました。 ●大谷・国分寺台・浜田町の中中部地区において、要介護者を地域で支える仕組みづくり(地域ケアシステムの構築)に向けて、地域の地区社協や関係機関と密に連携を取りながら、地域ケア会議を9回/年開催しました。	通年	執行額 21,598,946円



18会館等管理運営事業

担当課	地域福祉課/在宅支援課	事業費	予算額 28,507,000 円 収入額 28,431,864 円 執行額 24,803,677 円 執行率(執行額/収入額) 87.2 %
		<ul style="list-style-type: none"> ● 市受託金収入 19,995,000 円 ● 事業収入 216,700 円 ● 利用料収入 209,020 円 ● 受取利息配当金収入 43 円 ● 繰入金収入 6,173,000 円 ● 繰越金 1,838,101 円 収入額 28,431,864 円 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人件費支出 5,937,552 円 ● 事業費支出 18,796,125 円 ● 事務費支出 70,000 円 執行額 24,803,677 円 ● 次年度繰越 3,628,187 円

指定管理制度に基づき、海老名市の指定管理者として、福祉施設の管理運営等を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費																																									
(2301) 総合福祉会館管理 運営事業 【市指定管理事業】	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者福祉の拠点である総合福祉会館を福祉団体及びボランティア等が使用しやすい施設管理とサービス向上に努めました。 	通年 8月6日(土) 6月1日(水) 9月7日(水) 11月2日(水) 2月7日(火) 2月11日(土)	執行額 #REF!																																									
	(単位 円)																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th colspan="2">対前年度増減</th> </tr> <tr> <th>(実績)</th> <th>(実績)</th> <th>(実績)</th> <th></th> <th>率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸室利用件数</td> <td>5,297</td> <td>5,119</td> <td>5,036</td> <td>△ 83</td> <td>△ 1.6</td> </tr> <tr> <td>うち 有料</td> <td>250</td> <td>286</td> <td>215</td> <td>△ 71</td> <td>△ 33.0</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>303,800</td> <td>421,000</td> <td>216,700</td> <td>△ 204,300</td> <td>△ 94.3</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>67,066</td> <td>66,050</td> <td>60,837</td> <td>△ 5,213</td> <td>△ 8.6</td> </tr> <tr> <td>ヘルストロン利用</td> <td>3,834</td> <td>3,350</td> <td>3,047</td> <td>△ 303</td> <td>△ 9.9</td> </tr> </tbody> </table>			区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対前年度増減		(実績)	(実績)	(実績)		率(%)	貸室利用件数	5,297	5,119	5,036	△ 83	△ 1.6	うち 有料	250	286	215	△ 71	△ 33.0	利用料	303,800	421,000	216,700	△ 204,300	△ 94.3	利用者数	67,066	66,050	60,837	△ 5,213	△ 8.6	ヘルストロン利用	3,834	3,350	3,047	△ 303	△ 9.9
	区分				平成26年度	平成27年度	平成28年度	対前年度増減																																				
				(実績)	(実績)	(実績)		率(%)																																				
	貸室利用件数			5,297	5,119	5,036	△ 83	△ 1.6																																				
	うち 有料			250	286	215	△ 71	△ 33.0																																				
	利用料			303,800	421,000	216,700	△ 204,300	△ 94.3																																				
	利用者数			67,066	66,050	60,837	△ 5,213	△ 8.6																																				
	ヘルストロン利用			3,834	3,350	3,047	△ 303	△ 9.9																																				
● 指定管理者独自事業																																												
① 第1回サンカンフェス 「テーマ:平和・郷土愛」 福祉会館に隣接する公共施設3館(文化会館・図書館)で 会館利用のきっかけづくりとする共同事業として実施しました。 内容 折鶴コーナー、スタンプラリーほか 来場者数 2,000人																																												
② 笑いヨガ 実施日:6月1日(水) 講師:神奈川県レクリエーション協会 二見氏、中川氏 参加者数:36名																																												
③ おなかの健康教室 実施日:9月7日(水) 講師:厚木ヤクルト販売株式会社 岩崎氏 参加者数:18名																																												
④ コーヒーセミナー 実施日:11月2日(水) 講師:スターバックスコーヒー 蔦屋書店海老名市立中央図書館店 参加者数: 午前⇒7名 午後⇒12名																																												
⑤ お茶セミナー 実施日:2月7日(火) 講師:株式会社伊藤園 ティーテイスター小寺氏 参加者数:14名																																												
● 市が主催の福祉避難所訓練に参加し、発災時の初動対応等 について各種団体とともに確認しました。																																												
(2303) 国分寺台ケアセン ター施設管理運営 事業 【市指定管理事業】	<ul style="list-style-type: none"> ● 通所介護事業等の在宅福祉サービスを実施する老人デイサービスセンターとして施設管理業務を行いました。 ● 国分寺台ケアセンターは災害時に避難所となることから、避難所開設訓練を指定管理者として実施いたしました。 	通年 9月11日(日)	執行額 5,275,537円																																									


19居宅介護支援事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	15,573,000 円	
			収入額	15,532,029 円	
			執行額	13,895,308 円	
			執行率(執行額/収入額)	89.5 %	
		● 介護保険事業収入	12,566,995 円	● 人件費支出	12,449,067 円
		● 受取利息配当金収入	12 円	● 事業費支出	1,314,961 円
		● 繰入金収入	831,000 円	● 事務費支出	131,280 円
		● 繰越金	2,134,022 円	執行額	13,895,308 円
		収入額	15,532,029 円	● 次年度繰越	1,636,721 円

ふれ愛サービス国分寺台事業所において、居宅介護支援を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1301) 居宅介護支援事業 〈決算参考資料 P30〉	●介護保険要介護対象者のケアプランを作成するとともに介護保険に関するサービスの利用調整及び相談等を実施しました。 実利用者数 93件 プラン作成件数 1,013件	通年	執行額 13,895,308円


20訪問介護事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	10,860,000 円	
			収入額	9,494,268 円	
			執行額	8,596,230 円	
			執行率(執行額/収入額)	90.5 %	
		● 介護保険事業収入	7,090,973 円	● 人件費支出	6,853,720 円
		● 受取利息配当金収入	28 円	● 事業費支出	1,030,440 円
		● 繰越金	2,403,267 円	● 事務費支出	167,070 円
		収入額	9,494,268 円	● 繰入金支出	545,000 円
				執行額	8,596,230 円
				● 次年度繰越	898,038 円

居宅での日常生活を支援するために、介護予防を含めた介護保険対象者に対し、福祉サービスを行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1501) 訪問介護事業 〈決算参考資料 P30〉	●介護予防を含めた介護保険対象者に対し、居宅サービス計画に基づき、訪問介護員が必要な生活援助、身体介護を行いました。 実利用者:31名 派遣回数:2,345回	通年	執行額 8,596,230円


21通所介護事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	44,787,000 円	
			収入額	40,185,438 円	
			執行額	34,831,859 円	
			執行率(執行額/収入額)	86.7 %	
		● 介護保険事業収入	36,213,629 円	● 人件費支出	21,294,689 円
		● 利用料収入	441,345 円	● 事業費支出	7,950,361 円
		● 受取利息配当金収入	14,861 円	● 事務費支出	378,464 円
		● 積立資産取崩収入	0 円	● 繰入金支出	5,208,345 円
		● 繰入金収入	441,345 円	執行額	34,831,859 円
		● 繰越金	3,074,258 円	● 次年度繰越	5,353,579 円
		収入額	40,185,438 円		

居宅における自立した日常生活を支援するため、介護予防を含めた介護保険対象者に対し、デイサービスを行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1701) 通所介護事業 〈決算参考資料 P30〉	●介護予防対象者も含め、国分寺台ケアセンターにおいて、レクリエーション、入浴、食事サービスを通し、高齢者の心身機能の維持向上を図りました。 延べ利用者 4,777名 実施日数 308日 入浴利用者 延3,076名	通年	執行額 34,390,514円
(1702) 施設実習等事業	●教員養成研修生(1名)の受け入れ等を行いました。	通年	執行額 441,345円

22障害福祉サービス事業

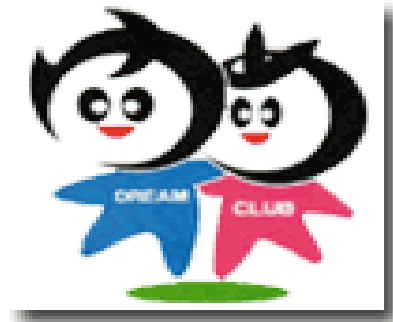
担当課	在宅支援課	事業費	予算額	22,062,000 円	
			収入額	20,985,324 円	
			執行額	16,550,030 円	
			執行率(執行額/収入額)	78.9 %	
		● 障害福祉サービス等	事業収入 14,048,541 円	● 人件費支出	12,724,458 円
		● 受取利息配当金収入	46 円	● 事業費支出	997,502 円
		● 繰入金収入	2,645,501 円	● 事務費支出	239,070 円
		● 繰越金	4,291,236 円	● 繰入金支出	2,589,000 円
		収入額	20,985,324 円	執行額	16,550,030 円
				● 次年度繰越	4,435,294 円

障がい者の居宅における日常生活を支援するため、ホームヘルプサービス及びガイドヘルプサービスを行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2601) 障害福祉サービス 事業 〈決算参考資料 P31〉	●障がい者(身体、知的、精神)に対し、居宅介護計画に基づき、訪問介護員が家事援助、身体介護及び移動支援等のサービスを行いました。 実利用者:44名 派遣回数:3,340回	通年	執行額 16,550,030円

23団体事務

事業名	事業概要等
神奈川県共同募金会 海老名市支会事務局	●赤い羽根共同募金及び年末たすけあい募金を実施しました。
海老名ゆめクラブ 連合会事務局	●高齢者の仲間づくり、生きがいを目的とした老人クラブ(ゆめクラブ)連合会の事務局を担当しました。



24その他

事業名	事業概要等
「やまぼうし基金」の 預金管理事務	●国際ソロプチミスト海老名が運営する「やまぼうし基金」には、高校生に対する「奨学金制度」と、DV被害等の女性に対する「一時的な臨時資金貸付制度」があり、臨時資金貸付制度について、預金管理事務の委託を受け、資金の管理を行いました。